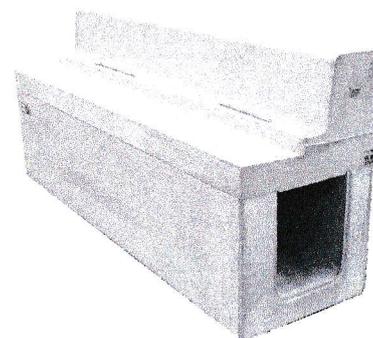
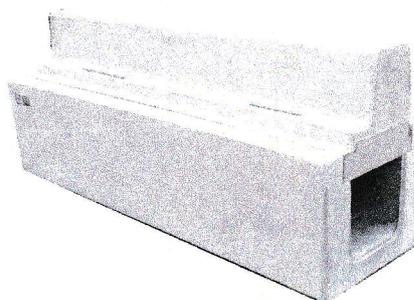


安全快適な自転車レーン

新・街きよブロック

LU可変エプロン

設計資料

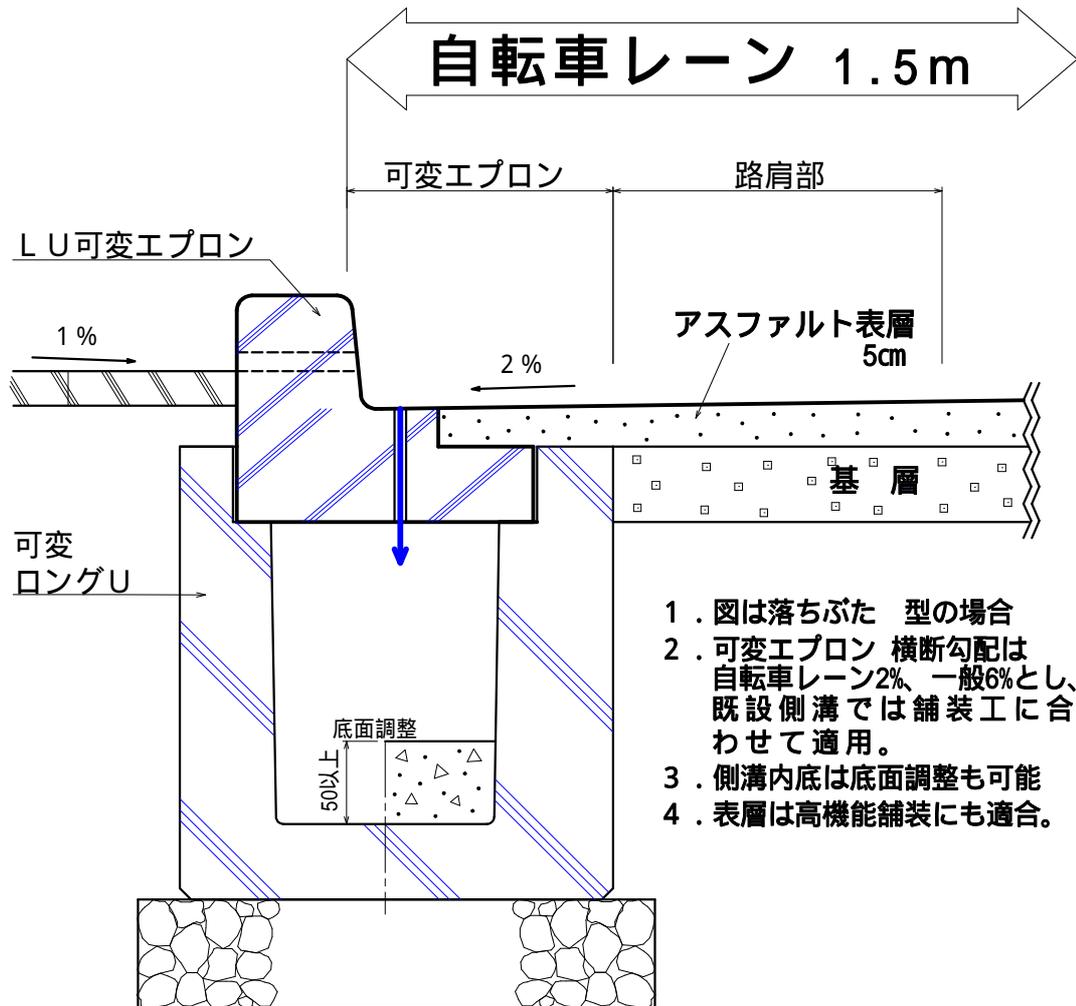


水路技術研究会

横断
2%
勾配

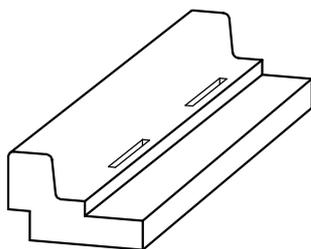
LU可変エプロン / ロングU セミフラット街きょ工

ふた面も自転車通行帯
2%エプロンの広い舗装面になります。

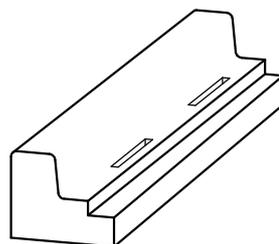


LU可変エプロン

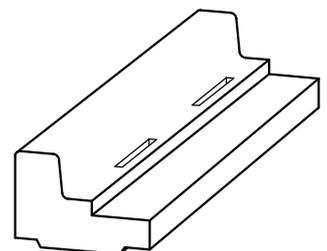
落ちふた 型



落ちふた 型



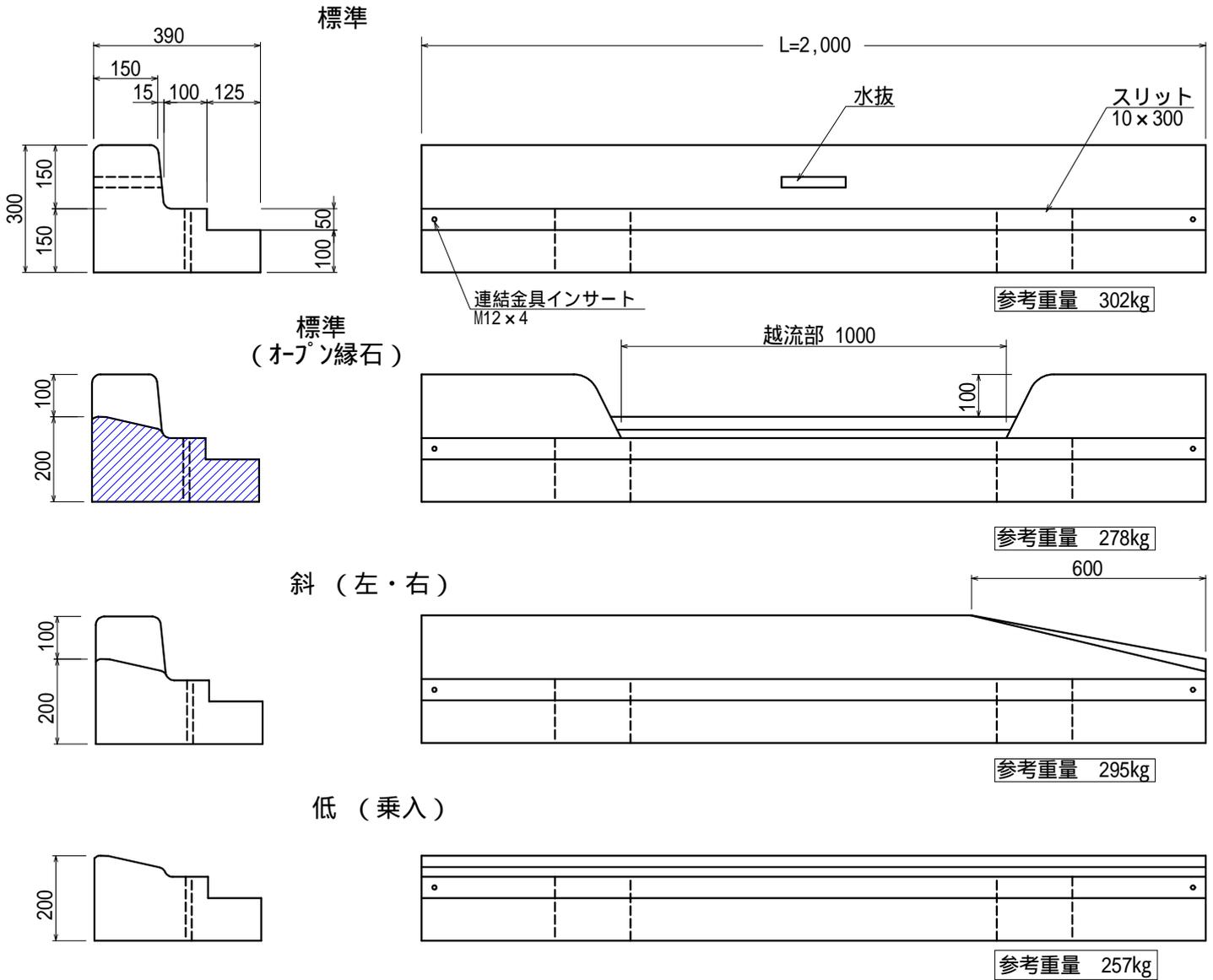
上ふた



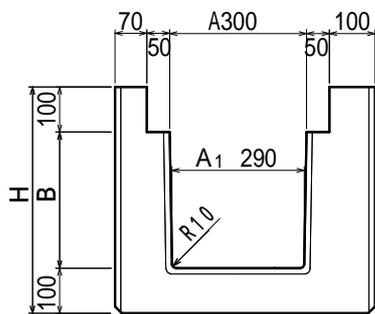
表紙製品写真：(株)日東 提供

施工写真：矢作コンクリート工業(株) 提供

LU可変エプロン・落ちふた 型



本 体



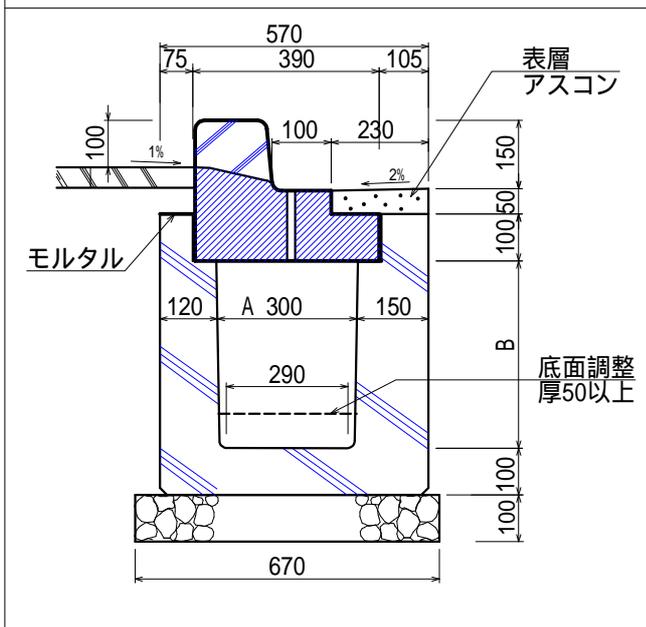
可変ロングU
 一般ロングU規格のまま内底が角形で、
 調整コンが安定します。
 エッジ断面



呼び名	寸 法 (mm)					参考重量 (kg)
	A	A1	B	H	長さ	
300×300	300	290	300	500	4,000	1480
400			400	600		1740
500			500	700		2,000

セミフラット 標準断面図

落ちふた 型（オープン縁石）



オープン縁石

越流部と車止部が交互し、
自転車通行帯沿い歩車道空間の利活用に

- ・歩道の排水
- ・自転車走行の安全

を高め、

さらに縁石高さが1/2にスリム化し、
セメント由来のCO₂排出量をも削減します。

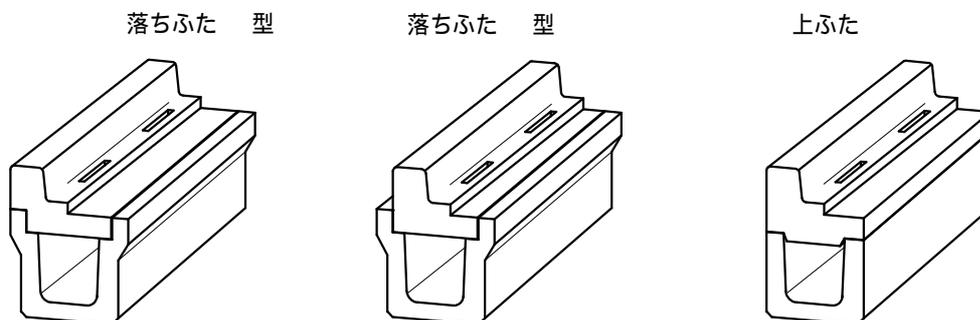


技術概要

技術名称	LU可変 エプロン	副題	LU街きょ用 可変エプロン
開発目標	LU街きょ構造のままエプロン舗装により広い歩道と自転車通行帯に適合させる。		
概要	<p>何について何をする技術なのか 街渠底を温存したエプロン切下げ面を車道路肩と連続舗装し、2%横断勾配の自転車通行帯を広く形成する。</p> <p>従来はどのような技術で対応していたのか L型街きょはエプロン横断勾配6%露出面を標準としており、自転車通行には安全上適合しにくい。</p>		
期待される効果	<p>用途拡大 エプロン舗装の横断勾配は自転車レーン2%から一般の6%まで可変施工OK。既設側溝の改良更新にも適用できる。 本体排水勾配は、必要に応じ底面コンクリートを打設する。</p> <p>側溝施設として向上 地中に埋設される本体は寒冷地劣化対策にもあい、道路の維持や耐用年数の向上に資するものとなる。</p>		
展望	<p>生産流通は従来品と同じままで活性化 エプロン型枠は一般品を流用でき、コストアップがない。 さらに側溝本体は一般品を用いるので流通は従来と同じ。</p> <p>国が示すガイドラインに適合。 自転車通行空間の設計において車道側帯の安全性が高まる。</p> <p>低炭素化 オープン縁石によってセメント由来のCO₂排出量が削減し、さらにL形ブロック全体の低炭素化も進展する。</p>		
産業財産権	特許 第6327675号	意匠登録 第1557664号	第1565955号
技術評価			

オープン縁石では、走行自転車のみ歩道面へ危険回避できません。

適用一般



警告 製品が落下したときに大事に至らないように、次の事項をお守りください。

- ⊗ 吊り下げ中、製品の下に入ることは厳禁です（製品が落下した時に死亡事故の恐れがあります）。
- ⊗ 製品の反転をする時は、製品が落下しても支障のない位置で行い、吊金具側に立たないでください。（ワイヤー吊金具がハネたり、製品が横転して事故の原因になることがあります）。

水路技術研究会

<http://www.suiroken.jp/>

製造販売（地域別・五十音順）

北海道

岩手・青森県

茨城・栃木・千葉県

千葉県

千葉県

千葉県

千葉県

埼玉県

東京都・埼玉・神奈川・千葉県
茨城・栃木・群馬県

埼玉・千葉・茨城県

埼玉・群馬県

東京都・埼玉・神奈川・千葉県
茨城・栃木・群馬県

東京都・神奈川・静岡・岩手県
宮城・福島・栃木・山梨県

神奈川県

新潟・富山・石川県

新潟・青森県

石川県

静岡県

静岡・滋賀県・京都・大阪府
奈良・三重・和歌山県
兵庫・鳥取・大分県

岐阜県

滋賀県

滋賀県・京都府

兵庫県

岡山・広島・鳥取県・大阪府
兵庫・愛媛・高知・徳島県

島根県

香川・愛媛・高知・徳島県

福岡・佐賀県

大分県

熊本県

熊本県

鹿児島県

株式会社上田商会

セイナン工業株式会社

株式会社武井工業所

三洋コンクリート工業株式会社

千葉コンクリート株式会社

花沢建材工業株式会社

有限会社三滝コンクリート工業

埼玉県コンクリート製品協同組合

株式会社日東

共栄建材工業株式会社

柳沢コンクリート工業株式会社

矢作コンクリート工業株式会社

東京セメント工業株式会社

豊国コンクリート工業株式会社

株式会社アドヴァンス

永井コンクリート工業株式会社

佐々波コンクリート工業株式会社

菅尾工業株式会社

インフラテック株式会社

株式会社丸治コンクリート工業所

セキサンピーシー株式会社

平成工業株式会社

兵庫県コンクリート製品協同組合

ランデス株式会社

株式会社イズコン

四国V S工業会

大協コンクリート株式会社

株式会社吉原

熊本不二コンクリート工業株式会社

三和コンクリート工業株式会社

株式会社シートック

協賛会社（加入順）

株式会社フォーテック

トヨタ工機株式会社

株式会社チヨダマシナリー

三山工業株式会社

ジャパンライフ株式会社

技術協力

株式会社石畑型枠

（浸透工法）

株式会社北斗型枠製作所

（積雪寒冷地対策）

令和5年3月改訂

水路技術研究会 事務局

東京都杉並区桃井 3-7-1-301

行政書士 大嶋事務所

TEL / FAX : 03-3397-0501

分室・株式会社日東

埼玉県坂戸市千代田5-7-24

TEL : 049-283-5184 / FAX : 289-1167

関東支部・矢作コンクリート工業株式会社

埼玉県川口市中青木1-9-27

TEL : 048-255-3180 / FAX : 452-8778